



か き こう ふう
和気香風

大沢中学校三訓
創造・敬愛・至誠

日光市大沢町97番地
TEL0288-26-0017

おおらか さわやか one team 大沢中
～共に築こう 違いを認め合える社会を～

令和2年10月29日発行

共汗、共歓、共感、運動会を絆の場に

令和2年度大沢中学校運動会スローガン
開幕！大沢オリンピック2020 ～この瞬間刻め記憶、仲間と縮めろ心の距離～

(3年4組本田晃大さん・矢野光星さん合作)

10月1日(木)に運動会が実施されました。心配されました降雨もなく、曇天で逆に過ごしやすく競技に集中できる天気となりました。今年度は、修学旅行等、日程の変更により、当初の予定から大きくずれ込み、十分な練習時間が取れない状況、加えて新型コロナウイルス感染症対策をしながらということで、当初は校内のみの実施と考えていました。しかし、PTA本部役員の方々のご尽力により、密にならないような工夫、対策をして頂き、保護者の方々にも参観していただける運びとなりました。それに対するご理解とご協力をいただいたことに対し心から感謝申し上げる次第です。お陰様で、特に中学校生活最後となる3年生にはよき思い出の残る運動会となったようです。本当にありがとうございました。



生徒会長 3年1組若田奈々さんの開会式での今年度ならではの素晴らしいあいさつを紹介します。

「みなさんおはようございます。本日、大沢オリンピック2020が始まります。このような状況の中でも運動会を実施できること、校長先生をはじめ、先生方、そして保護者の皆様に感謝の気持ちで一杯です。(新型コロナの影響で)多くの悔しい思いをしてきた私たちだからこそ、私にしかできない最高の運動会を創り上げましょう。特に3年生は泣いても笑っても中学校生活最後の運動会です。このメンバーで悔いのないすてきな思い出にしましょう。大沢中生のみなさん、仲間と距離を縮め、全力で頑張りましょう。」今年度の3年生にしかわからない思い…だからこそ！ その思いがしっかりと伝わってきた素晴らしい挨拶でした。

◇運動会のようす



*競技だけではなく、係活動もしっかりとやっています。自らつくる運動会です。

最後に、運動会実行委員長の3年3組 ^{ひろみ}庄司大海さんの閉会式での感動的なあいさつを紹介いたします。



「運動会お疲れ様でした。みなさん、開会式で生徒会長の若田さんが言っていた『感謝の気持ち』をもって競技できましたか。僕は、保護者の方々、学校の先生方、そして学校の仲間に感謝の気持ちをもって競技することができました。今日、僕は『結果が全てではなく、たとえ良い結果にならなくてもみんなで笑って終われるように』それを心がけて頑張りました。みなさんはできましたか。僕はみんなが本当に頑張っていて素晴らしいと思いました。3年生は最後の運動会で最後まで全力で頑張れたと思います。3組のみんなありがとう。」

今年度当初はできるかどうか分からない状況の運動会でしたが、実施されてあらためて「運動会は日本の学校教育が育ててきたひとつの文化」なのだということを感じました。では、なぜ運動が苦手な子も、普通の子も、得意な子も全てひっくるめてずっと今までやってきたのか、その答えは生徒会長の若田さん、実行委員長の庄司さんのあいさつに隠れていたような気がしました。事後アンケートでも多くの生徒が、疲れたけど楽しかったと書いていました。多くのことを学ばせてくれた今年度の運動会でした。ありがとうございました。

今後も参加した生徒、保護者、地域の方々みんなが笑顔で終われるような運動会を目指して行きたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願い致します。

日光市立大沢中学校長 上祢政夫

日光地区新人交流大会が始まっています

10月から約1ヶ月間をかけて、日光地区新人交流大会が行われています。(現在進行中)1, 2年生の新メンバーで臨む初めての大会ということで、戸惑うことも多かったと思いますが、競技に対する真剣さ、最後まで集中してあきらめない一生懸命さは賞賛に値すると感じました。来年の春大会が開催されることを祈りながら、大沢中生徒の活躍が期待されるところです。(28日現在未実施の競技は後ほど掲載致します。)

